

津山市観光協会北支部からのご挨拶

津山市観光協会北支部は、黒木キャンプ場の管理運営を主体に、自治体やその他の地域の組織、民間事業者等と連携しながら、地域づくりや人材育成、観光情報の発信拠点として勝北（しょうぼく）・加茂（かも）・阿波（あば）3地区の観光・グルメ・イベント情報のご案内をしています。建物は加茂地区にある三角屋根が目印です。それでは簡単に3つの地区紹介をいたします！

勝北地区は平坦で水田が広がり溜池も多く、北部は中国山地の一部で750m - 1100m級の山岳地帯、桜並木の美しい声ヶ峠（こえがたわ）、展望を楽しみながらトレッキングに最高の広戸仙（ひろとせん）など自然に触れ心癒される施設が満載です。この地域では日本三大局地風の一つ「広戸風（ひろとかぜ）」と呼ばれる猛烈な局地風が吹くことがあります。

加茂地区は昔から加茂谷と呼ばれ県下三大河川の一つ吉井川の源流（加茂・阿波・倉見川）に沿った面積の90%が森林、緑に囲まれた自然豊かな郷です。四季の彩が美しい黒木ダム、夫婦の様に見えることから名がついたトヤの夫婦滝、森と清流のナチュラルゾーン黒木キャンプ場があります。また地区中心部の日詰山（ひづめやま）には加茂の金刀比羅神社やサムハラ神社奥の宮の鎮座しており全国から参拝者が訪れています。

阿波地区には県指定天然記念物樹齢570年の山桜「尾所（おそ）の桜」、阿波八幡神社の「花祭り」、流れ落ちる水が布を垂らしたように見える「布滝（のんたき）」、今巷で人気のグランピング施設もあります。

他にグルメやイベントも盛り沢山です！ぜひ勝北・加茂・阿波地区にお越しください！

津山市観光協会北支部 支部長 真木 健一